

10-48 受

1/3

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18260報)

平成30年 6月20日 10時40分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第12993報他でお知らせした、地下貯水槽周辺の観測孔において全ベータ放射能が上昇した事象、及び第13274報他でお知らせした、地下貯水槽 i 南西側及び北東側の漏えい検知孔水において全ベータ放射能が上昇した事象について、下記のとおり水の分析を実施しましたので、お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> 地下貯水槽観測孔 分析結果 [採取日 6月19日] 地下水バイパス(調査孔)、海側観測孔 分析結果 [採取日 6月18日] <p>今回の分析結果は、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。</p> <p>引き続き、地下貯水槽周辺の監視を行うとともに、全ベータ放射能が上昇した原因を調査していきます。</p> <p>【公表区分：D続】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

- (注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。
- (注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。
- (注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

2/3

2018年6月20日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下貯水槽観測孔 分析結果(2018年6月19日分)

地下貯水槽観測孔(i~iii)												
	A1	A2	A3	A4	A5	A6	A7	A8	A9	A10	A11	A12
採取時刻			8:21				8:14				8:08	
全ベータ(Bq/L)			36				ND(21)				ND(21)	

地下貯水槽観測孔(i~iii)							地下貯水槽観測孔(vi)			
	A13	A14	A15	A16	A17	A18	A19	B1	B2	B3
採取時刻			7:57				8:03			
全ベータ(Bq/L)			25				ND(21)			

(注)NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

3/3

2018年6月20日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下水バイパス(調査孔)、海側観測孔 分析結果(2018年6月18日分)

	地下水バイパス 調査孔			海側観測孔							
	a	b	c	①	②	④	⑤	⑥	⑦	⑧	
採取時刻		8:26	8:07		7:44						
全ベータ(Bq/L)		ND(24)	ND(24)		26						
トリチウム(Bq/L)		46	21		110						

半減期 トリチウム:約12年

* トリチウム以外のデータは6月19日にお知らせ済み。

(注)NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

10:48 受

1/2

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第18261報)

平成30年 6月 20日 10時 40分	
内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿	
第25条報告	報告者名 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所 原子力防災管理者 磯貝 智彦 連絡先 0240-30-9301
原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。	
原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第8137報他でお知らせした、1号機放水路上流側立坑においてCs-137の濃度が上昇した事象、及び第10182報他でお知らせした、2号機放水路上流側立坑において全ベータ放射能及びトリチウム濃度が上昇した事象について、1号機及び2号機放水路立坑水の分析を実施しましたので、以下のとおり報告します。 ・福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果 [採取日 6月18日] 今回の分析結果については、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。今後も監視を継続していきます。 【公表区分：その他】
	※添付の有・無
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/2

2018年6月20日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果

単位:Bq/L

	1号機放水路立坑水		2号機放水路立坑水	
	上流側	下流側	上流側	下流側
採取日	6月18日	6月18日	6月18日	6月18日
採取時刻	9:44	9:23	9:35	9:28
Cs-134(約2年)	33	82	170	ND(7.1)
Cs-137(約30年)	330	780	1,700	86
全β	410	2,700	2,100	180
H-3(約12年)	ND(130)	280	ND(130)	190

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

15:22受

様式0-1(1/2) 9

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18262報)

平成 30年 6月 20日 15時 05分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [6月20日11時00分現在] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 6月19日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 6月19日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 6月15日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 6月19日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 6月19日] ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクJ、地下水バイパス一時貯留タンクグループ1の当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、6月20日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 6月16日] ・福島第一原子力発電所 地下水バイパス 一時貯留タンク分析結果 [採取日 6月14日] <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

2/9

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2018年6月20日 11:00 現在

【留意事項】
 各計測値については、地震やその他の事象による影響を受けて、通常の使用環境
 条件を想定しているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測値も
 含まれており、プラントの状態を把握するに際し、このような計測値の異常がも
 たらしたうえで、装置の計測値から得られる情報を活用して変化の傾向にも留意し
 て各設備に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系：1.4m ³ /h CS系：1.4m ³ /h (6/20 11:00 現在)	給水系：1.4m ³ /h CS系：1.4m ³ /h (6/20 11:00 現在)	給水系：1.5m ³ /h CS系：1.5m ³ /h (6/20 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1) : 22.0°C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1) : 21.9°C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2) : 21.9°C (6/20 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3) : 27.8°C RPV温度 (TE-2-3-69R) : 28.6°C (6/20 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1) : 26.0°C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1) : 24.9°C (6/20 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A) : 22.3°C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F) : 21.9°C (6/20 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B) : 28.2°C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1) : 28.2°C (6/20 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A) : 26.0°C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1) : 24.4°C (6/20 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	1.30kPa.g (6/20 11:00 現在)	5.00kPa.g (6/20 11:00 現在)	0.30kPa.g (6/20 11:00 現在)	
空素封入流量 ※3	RPV (RVH) : 13.60Nm ³ /h (JP-A) : 14.05Nm ³ /h (JP-B) : -Nm ³ /h PCV : -Nm ³ /h (6/20 11:00 現在)	RPV : 11.24Nm ³ /h PCV : -Nm ³ /h (6/20 11:00 現在)	RPV : 16.36Nm ³ /h PCV : -Nm ³ /h (6/20 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	21.4m ³ /h (6/20 11:00 現在)	16.88Nm ³ /h (6/20 11:00 現在)	18.94Nm ³ /h (6/20 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系：0.00vol% B系：0.00vol% (6/20 11:00 現在)	A系：0.07vol% B系：0.05vol% (6/20 11:00 現在)	A系：0.01vol% B系：0.02vol% (6/20 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系：指示値 9.60E-04 検出限界値 4.30E-04 B系：指示値 1.15E-03 検出限界値 3.60E-04 (6/20 11:00 現在)	A系：指示値 ND 検出限界値 1.6E-01 B系：指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 (6/20 11:00 現在)	A系：指示値 ND 検出限界値 2.4E-01 B系：指示値 ND 検出限界値 2.4E-01 (6/20 11:00 現在)	Ba/cm Ba/cm
使用済燃料プール 水温度	26.7°C (6/20 11:00 現在)	27.2°C (6/20 11:00 現在)	26.3°C (6/20 11:00 現在)	20.0°C (5/13 5:00 現在) ※5
FPC 冷却水の 水位	3.30m (6/20 11:00 現在)	2.89m (6/20 11:00 現在)	4.36m (6/20 11:00 現在)	66.99×100mm (6/20 11:00 現在)

【注釈に付する事項】
 ※1：指示値がマイナスの場合は0.00vol%と記載する。(※水素濃度が極めて低い場合は、計測値によりマイナスを示される場合があるため)
 ※2：指示値が検出限界値未満の場合はNDと記載する。原子炉格納容器ガス管理システムの放射能濃度 (Xe135) を記載する。
 ※3：使用状態の温度・圧力で装置修正した値を記載する。
 ※4：直素封入停止中
 ※5：作業により4号機使用済燃料プール冷却水一次系ポンプ停止中のため、4号機使用済燃料プール水温度は同じでは最近のデータを記載。

2018年6月20日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (6/3 to 6/19) and location (e.g., ① ND(4.8), ② ND(4.6)).

CS-134 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (6/3 to 6/19) and location (e.g., ① ND(4.4), ② ND(3.9)).

CS-137 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (6/3 to 6/19) and location (e.g., ① ND(3.8), ② ND(4.7)).

※①はサンプリング・測定を要していないことを示す。
※②は④が採取不可となったため、地下水流の上流側として測定し、選1回程度の精度で測定(2011/4/29~)
※③は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/26~)
※④も追加で測定(2011/5/30~)
※⑤も追加で測定(2011/8/2~)
※⑥は検出限界未満を示し、() 内に検出限界値を示す。

<測定箇所>

- ①4号7/8建屋南東
②プロセス主建屋北東
③プロセス主建屋南東
④プロセス主建屋南西
⑤洋画棟廃棄物減容処理建屋南
⑥サイトバンガロ建屋南西
⑦格納工作建屋 西側
⑧洋画棟廃棄物減容処理建屋北
⑨サイトバンガロ建屋南東

3/9

2018年6月20日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

採取日	A排水路					物揚場排水路				
	6月15日	6月16日	6月17日	6月18日	6月19日	6月15日	6月16日	6月17日	6月18日	6月19日
採取時刻	8:01	8:00	8:05	8:03	8:15	7:56	8:05	8:10	8:05	8:20
降雨量 (mm/日)	10	5	0	0	0	10	5	0	0	0
流量 (m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	ND(0.68)	0.86	ND(0.55)	ND(0.70)	ND(0.68)	ND(0.89)	ND(0.83)	ND(0.93)	ND(0.65)	ND(0.66)
Cs-137(約30年)	5.7	5.1	3.0	3.2	6.8	3.0	5.3	3.0	2.7	2.7
全β	14	11	8.1	7.6	12	4.4	9.3	7.2	4.6	5.0
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

単位: Bq/L

採取日	K排水路					O排水路				
	6月15日	6月16日	6月17日	6月18日	6月19日	6月15日	6月16日	6月17日	6月18日	6月19日
採取時刻	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00
降雨量 (mm/日)	10	5	0	0	0	10	5	0	0	0
流量 (m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	1.6	3.0	2.9	1.4	1.5	ND(0.59)	ND(0.57)	ND(0.59)	ND(0.55)	ND(0.57)
Cs-137(約30年)	16	28	21	17	13	0.81	ND(0.84)	ND(0.87)	ND(0.71)	0.75
全β	26	45	32	27	20	4.4	5.7	5.4	7.8	4.4
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

* 太枠内が今回公表データ。他は6月19日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

4/9

2018年6月20日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	採取時刻	塩素(単位: ppm)	Cs-134(約2年)	Cs-137(約30年)	Mn-54(約310日)	Co-60(約5年)	その他	γ	全β	H-3(約12年)	Sr-90(約29年)			
6月15日	7:50	7:50	7:41	7:34	8:13	7:50	7:21	6月15日	6月15日	6月15日	6月15日			
No.0-1	No.0-1-2	No.0-2	No.0-3-1	No.0-3-2	No.0-4	No.1	No.1-6	No.1-8	No.1-9	No.1-11	No.1-12	No.1-14	No.1-16	No.1-17
地下水観測孔 ウエルポイント 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5	3,4号機 改修ウエル 汲み上げ水
7:50	7:41	7:34	8:13	7:50	7:21	6月15日	6月15日	6月15日	6月15日	6月15日	6月15日	6月15日	6月15日	6月15日
ND(0.43)	1,200	ND(0.45)	10	ND(0.48)	ND(1.0)	ND(0.42)	ND(0.54)	ND(0.42)	ND(0.42)	ND(0.42)	ND(0.42)	ND(0.42)	ND(0.42)	ND(0.42)
ND(0.50)	12,000	ND(0.50)	100	ND(0.50)	1.8	ND(0.54)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
0.39	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	11	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
32,000	110,000	24	430	25,000	40,000	46,000	48,000	2,200	3,200	1,700	23,000	46,000	23,000	23,000

採取日	採取時刻	塩素(単位: ppm)	Cs-134(約2年)	Cs-137(約30年)	Mn-54(約310日)	Co-60(約5年)	その他	γ	全β	H-3(約12年)	Sr-90(約29年)
6月16日											
No.2	No.2-2	No.2-3	No.2-5	No.2-6	No.2-7	No.2-8	No.3	No.3	No.3-2	No.3-3	No.3-4
地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4
7:50	7:41	7:34	8:13	7:50	7:21	6月15日	6月15日	6月15日	6月15日	6月15日	6月15日
ND(0.43)	1,200	ND(0.45)	10	ND(0.48)	ND(1.0)	ND(0.42)	ND(0.54)	ND(0.42)	ND(0.42)	ND(0.42)	ND(0.42)
ND(0.50)	12,000	ND(0.50)	100	ND(0.50)	1.8	ND(0.54)	ND	ND	ND	ND	ND
0.39	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	11	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
32,000	110,000	24	430	25,000	40,000	46,000	48,000	2,200	3,200	1,700	23,000

* 本枠内が今回公表データ。他は6月16日にお知らせ済み。
* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
* 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
(注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてその後測定。

5/9

6/9

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(旧)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻							6月19日 7:58	6月19日 7:39	6月19日 7:23		6月19日 7:39	6月19日 8:17	6月19日 7:47	6月19日 7:20	6月19日 8:12
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約2年)							ND(0.36)	1,200	120		ND(0.30)	9.3	ND(0.43)	ND(1.1)	ND(0.47)
Cs-137(約30年)							ND(0.50)	12,000	1,100		0.72	91	ND(0.58)	1.4	ND(0.59)
その他							ND	20	ND		ND	ND	ND	ND	ND
γ							ND	ND	ND		ND	ND	ND	1.3	ND
全β							30,000	100,000	7,500		39	370	25,000	36,000	40,000
H-3(約12年)							分析中	分析中	分析中		分析中	分析中	分析中	分析中	分析中
Sr-90(約29年)															

採取日	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(旧)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(旧)	3,4号機改修フェルコン汲み上げ水
採取時刻	6月19日 8:18												
塩素(単位: ppm)													
Cs-134(約2年)													
Cs-137(約30年)													
その他													
γ													
全β													
H-3(約12年)													
Sr-90(約29年)													

* NDは検出限界値未満を示し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてその後測定。

7/9

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/3)海水

単位: Bq/L

	福島第一 5.6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物掃場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (除染除塩北側)	福島第一 1号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 2号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	6月19日	6月19日	6月19日	6月19日	6月19日	6月19日	6月19日	6月19日	6月19日	6月19日		
採取時刻	7:08	7:28	7:28	8:00	7:34	7:39	7:46		6:50	6:48		
Cs-134 (約2年)	ND(0.62)	ND(0.43)	ND(0.43)	ND(0.50)	ND(0.94)	ND(0.52)	ND(0.53)		ND(0.48)	ND(0.33)	60	10
Cs-137 (約30年)	ND(0.57)	1.1	1.1	4.3	4.6	4.3	4.3		0.82	0.89	90	10
全β	ND(18)	ND(18)	ND(18)	ND(18)	ND(18)	ND(18)	ND(18)		ND(16)	ND(17)	60,000	10,000
H-3 (約12年)	-	-	-	-	-	-	-		-	-	30	10
Sr-90 (約29年)	-	-	-	-	-	-	-		-	-		

単位: Bq/L

	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	6月19日	6月19日	6月19日	6月19日	6月19日	6月19日	6月19日	6月19日	6月19日		
採取時刻	6:46	6:44	6:52	7:55							
Cs-134 (約2年)	ND(0.29)	ND(0.25)	ND(0.26)	ND(0.50)						60	10
Cs-137 (約30年)	0.49	0.31	0.82	1.5						90	10
全β	ND(17)	ND(17)	ND(17)	ND(16)						60,000	10,000
H-3 (約12年)	-	-	-	-						30	10
Sr-90 (約29年)	-	-	-	-							

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第2第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

8/9

2018年6月20日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

	一時貯水タンクJ (サンプルタンクJ)		運用目標	告示濃度※1 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
	東京電力	第三者機関			
採取日	2018年6月16日	2018年6月16日			
採取時刻	6:48	6:48			
貯水量 [m ³]	1,090	1,090			
セシウム134	ND(0.67)	ND(0.62)	1	60	10
セシウム137	ND(0.58)	ND(0.68)	1	90	10
その他 ガンマ核種	検出なし	検出なし	※2 検出されないこと		
全ベータ	ND(0.72)	ND(0.38)	3(1) (注)		
トリチウム	1,100	1,200	1,500	60,000	10,000

* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/Lに下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第2第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134, セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

9/9

2018年6月20日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 地下水バイパス 一時貯留タンク分析結果

単位: Bq/L

Gr1 (グループ1)		運用目標	※1 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	東京電力 2018年6月14日	第三者機関 2018年6月14日		
採取時刻	8:16	8:16		
貯水量 [m ³]	2,170	2,170		
セシウム134	ND(0.52)	ND(0.54)	60	10
セシウム137	ND(0.53)	ND(0.48)	90	10
その他ガンマ核種	検出なし	検出なし		
全ベータ	ND(0.66)	ND(0.58)		
トリチウム	120	130		10,000
			※2 検出されないこと	
			5 (1) (注)	
			1,500	60,000

* 第三者機関: 日本分析センター
 * NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。
 (注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を1 Bq/Lに下げて実施。
 ※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
 (別表第2第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度 [本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])
 ※2 セシウム134、セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

16:02受

FROM

訂正 rev.1 以下の通り、日付の訂正を行います。
X1 6月20日排水実施し、→6月21日排水実施し、様式0-1(1/2) 1/9

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18262報)

平成 30年 6月 20日 15時 05分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [6月20日11時00分現在] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 6月19日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 6月19日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 6月15日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 6月19日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 6月19日] ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクJ、地下水バイパス一時貯留タンクグループ1の当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、6月20日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 6月16日] ・福島第一原子力発電所 地下水バイパス 一時貯留タンク分析結果 [採取日 6月14日] <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/9

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2018年6月20日 11:00 現在

【留意事項】
 監視画面については、異常やその他の異常速度の影響を受けて、通常の使用制限条件を超えているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測値も存在している。プラントの状態を把握するに当たり、このような計測値の不確かさを考慮したうえで、機器の計測値から得られる情報を活用して変化の傾向にも留意して報告等に報告している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 1.4m ³ /h CS系: 1.4m ³ /h (6/20 11:00 現在)	給水系: 1.4m ³ /h CS系: 1.4m ³ /h (6/20 11:00 現在)	給水系: 1.5m ³ /h CS系: 1.5m ³ /h (6/20 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 22.0°C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 21.9°C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 21.9°C (6/20 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 27.8°C RPV温度 (TE-2-3-69R): 28.6°C (6/20 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 26.0°C RPV/底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 24.9°C (6/20 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 22.3°C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 21.9°C (6/20 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 28.2°C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 28.2°C (6/20 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 26.0°C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 24.4°C (6/20 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	1.30kPa.g (6/20 11:00 現在)	5.00kPa.g (6/20 11:00 現在)	0.30kPa.g (6/20 11:00 現在)	
窒素封入流量 ※3	RPV (RVH): 13.60Nm ³ /h (JP-A): 14.05Nm ³ /h (JP-B): -Nm ³ /h PCV: -Nm ³ /h (6/20 11:00 現在)	RPV: 11.24Nm ³ /h PCV: -Nm ³ /h (6/20 11:00 現在)	RPV: 16.36Nm ³ /h PCV: -Nm ³ /h (6/20 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	21.4m ³ /h (6/20 11:00 現在)	16.88Nm ³ /h (6/20 11:00 現在)	18.94Nm ³ /h (6/20 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 水素濃度 ※1	A系: 0.00vol% B系: 0.00vol% (6/20 11:00 現在)	A系: 0.07vol% B系: 0.05vol% (6/20 11:00 現在)	A系: 0.01vol% B系: 0.02vol% (6/20 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 9.60E-04 検出限界値 4.30E-04 B系: 指示値 1.15E-03 検出限界値 3.60E-04 (6/20 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.6E-01 B系: 指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 (6/20 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 2.4E-01 B系: 指示値 ND 検出限界値 2.4E-01 (6/20 11:00 現在)	Ba/cm Ba/cm
使用済燃料プール 水温度	26.7°C (6/20 11:00 現在)	27.2°C (6/20 11:00 現在)	26.3°C (6/20 11:00 現在)	20.0°C (5/13 5:00 現在) ※5
FPC 及び P-1 カク 水位	3.30m (6/20 11:00 現在)	2.89m (6/20 11:00 現在)	4.36m (6/20 11:00 現在)	66.99X100mm (6/20 11:00 現在)

【注釈】
 ※1: 指示値がマイナスの場合は0.00vol%と記載する。(水素濃度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナス表示される場合があるため)
 ※2: 指示値が放射能濃度管理システムの水素濃度管理値を記載する。
 ※3: 指示値が放射能濃度管理システムの水素濃度管理値を記載する。原子炉格納容器ガス管理システムの水素濃度管理値 (Xe135) を記載する。
 ※4: 放射能濃度の測定、圧力で放射能濃度を記載する。
 ※5: 作業により4号機使用済燃料プール冷却系一次系ポンプ停止中のため、4号機使用済燃料プール水温度に関しては近隣のデータを使用。

2018年6月20日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (6/3 to 6/19) and I-131 concentration (Bq/L) for various locations (測定場所).

Cs-134 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (6/3 to 6/19) and Cs-134 concentration (Bq/L) for various locations (測定場所).

Cs-137 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (6/3 to 6/19) and Cs-137 concentration (Bq/L) for various locations (測定場所).

- 測定箇所: ①4号7/8建屋南東, ②プロセスマシ建屋北東, ③プロセスマシ建屋南東, ④プロセスマシ建屋南西, ⑤焼却機室物減容処理建屋南, ⑥サイロ1号機南西側, ⑦焼却機室西側, ⑧焼却機室物減容処理建屋北, ⑨サイロ1号機南東

※I-131はサンプリング測定を要していないことを示す。
※⑧は④が採取不可となったため、地下水流の上流側として選定し、過1回程度の頻度で測定(2011/4/28~)
※⑨は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/26~)
※⑩は追加で測定(2011/5/30~)
※⑪は追加で測定(2011/6/2~)
※⑫は検出限界未満を示す、() 内に検出限界値を示す。

3/9

2018年6月20日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

採取日	A排水路					物揚場排水路				
	6月15日	6月16日	6月17日	6月18日	6月19日	6月15日	6月16日	6月17日	6月18日	6月19日
採取時刻	8:01	8:00	8:05	8:03	8:15	7:56	8:05	8:10	8:05	8:20
降雨量 (mm/日)	10	5	0	0	0	10	5	0	0	0
流量 (m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	ND(0.68)	0.86	ND(0.55)	ND(0.70)	ND(0.68)	ND(0.89)	ND(0.83)	ND(0.93)	ND(0.65)	ND(0.66)
Cs-137(約30年)	5.7	5.1	3.0	3.2	6.8	3.0	5.3	3.0	2.7	2.7
全β	14	11	8.1	7.6	12	4.4	9.3	7.2	4.6	5.0
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

単位: Bq/L

採取日	K排水路					C排水路				
	6月15日	6月16日	6月17日	6月18日	6月19日	6月15日	6月16日	6月17日	6月18日	6月19日
採取時刻	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00
降雨量 (mm/日)	10	5	0	0	0	10	5	0	0	0
流量 (m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	1.6	3.0	2.9	1.4	1.5	ND(0.59)	ND(0.57)	ND(0.59)	ND(0.55)	ND(0.57)
Cs-137(約30年)	16	28	21	17	13	0.81	ND(0.84)	ND(0.87)	ND(0.71)	0.75
全β	26	45	32	27	20	4.4	5.7	5.4	7.8	4.4
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

* 太枠内が今回公表データ。他は6月19日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

4/9

2018年6月20日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/3)護岸地下水

採取日 採取時刻 塩素(単位:ppm) Cs-134(約2年) Cs-137(約30年) Mn-54(約310日) Co-60(約5年) その他 γ	単位: Bq/L (塩素除く)																		
	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17	6月15日	6月15日	6月15日	6月15日	
採取時刻	7:50	7:41	7:50	7:41	7:50	7:41	7:50	7:41	7:50	7:41	7:50	7:41	7:50	7:41	7:50	7:41	7:50	7:41	7:50
塩素(単位:ppm)	ND(0.43)	ND(0.43)	ND(0.43)	ND(0.43)	ND(0.43)	ND(0.43)	ND(0.43)	ND(0.43)	ND(0.43)	ND(0.43)	ND(0.43)	ND(0.43)	ND(0.43)	ND(0.43)	ND(0.43)	ND(0.43)	ND(0.43)	ND(0.43)	ND(0.43)
Cs-134(約2年)	ND(0.50)	ND(0.50)	ND(0.50)	ND(0.50)	ND(0.50)	ND(0.50)	ND(0.50)	ND(0.50)	ND(0.50)	ND(0.50)	ND(0.50)	ND(0.50)	ND(0.50)	ND(0.50)	ND(0.50)	ND(0.50)	ND(0.50)	ND(0.50)	ND(0.50)
Cs-137(約30年)	0.39	0.39	0.39	0.39	0.39	0.39	0.39	0.39	0.39	0.39	0.39	0.39	0.39	0.39	0.39	0.39	0.39	0.39	0.39
Mn-54(約310日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Co-60(約5年)	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
その他																			
γ																			
全β	32,000	110,000	32,000	110,000	32,000	110,000	32,000	110,000	32,000	110,000	32,000	110,000	32,000	110,000	32,000	110,000	32,000	110,000	32,000
H-3(約12年)	48,000	2,200	48,000	2,200	48,000	2,200	48,000	2,200	48,000	2,200	48,000	2,200	48,000	2,200	48,000	2,200	48,000	2,200	48,000
Sr-90(約29年)																			
採取日																			
採取時刻																			
塩素(単位:ppm)																			
Cs-134(約2年)																			
Cs-137(約30年)																			
Mn-54(約310日)																			
Co-60(約5年)																			
その他																			
γ																			
全β																			
H-3(約12年)																			
Sr-90(約29年)																			

* 太枠内が今回公表データ。他は6月16日にお知らせ済み。
 * NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「1」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてる過後に測定。

5/9

6/9

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(池)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻							6月19日 7:58	6月19日 7:39	6月19日 7:23		6月19日 7:39	6月19日 8:17	6月19日 7:47	6月19日 7:20	6月19日 8:12
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約2年)							ND(0.36)	1,200	120		ND(0.30)	9.3	ND(0.43)	ND(1.1)	ND(0.47)
Cs-137(約30年)							ND(0.50)	12,000	1,100		0.72	91	ND(0.58)	1.4	ND(0.59)
その他							ND	20	ND		ND	ND	ND	ND	ND
γ							ND	ND	ND		ND	ND	ND	1.3	ND
全β							30,000	100,000	7,500		39	370	25,000	36,000	40,000
H-3(約12年)							分析中	分析中	分析中		分析中	分析中	分析中	分析中	分析中
Sr-90(約29年)															

採取日	1,2号機 ウェルポイント 変更上げ水 6月19日 8:18	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(池)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2,3号機 改修ウェル 変更上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(池)	3,4号機 改修ウェル 変更上げ水
採取時刻															
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約2年)															
Cs-137(約30年)															
その他															
γ															
全β															
H-3(約12年)															
Sr-90(約29年)															

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「1」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてる過後に測定。

7/9

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/3)海水

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一 5.6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物産場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (保安路北側)	福島第一 1号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 2号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 某側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日		6月19日	6月19日	6月19日	6月19日	6月19日	6月19日	6月19日	6月19日	6月19日	6月19日		
採取時刻		7:08	7:28	7:28	8:00	7:34	7:39	7:46		6:50	6:48		
Cs-134 (約2年)		ND(0.62)	ND(0.43)	ND(0.43)	ND(0.50)	ND(0.94)	ND(0.52)	ND(0.53)		ND(0.48)	ND(0.33)	60	10
Cs-137 (約30年)		ND(0.57)	1.1	1.1	4.3	4.6	4.3	4.3		0.82	0.89	90	10
全β		ND(18)	ND(18)	ND(18)	ND(18)	ND(18)	ND(18)	ND(18)		ND(16)	ND(17)	60,000	10,000
H-3 (約12年)		-	-	-	-	-	-	-		-	-	30	10
Sr-90 (約29年)		-	-	-	-	-	-	-		-	-		

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 某側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日		6月19日	6月19日	6月19日	6月19日	6月19日	6月19日	6月19日	6月19日	6月19日		
採取時刻		6:46	6:44	6:52	7:55							
Cs-134 (約2年)		ND(0.29)	ND(0.25)	ND(0.26)	ND(0.50)						60	10
Cs-137 (約30年)		0.49	0.31	0.82	1.5						90	10
全β		ND(17)	ND(17)	ND(17)	ND(16)						60,000	10,000
H-3 (約12年)		-	-	-	-						30	10
Sr-90 (約29年)		-	-	-	-							

* NDは検出限界値未満を表し、()内は検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第2第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

8/9

2018年6月20日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

採取日	一時貯水タンクJ (サンブルタンクJ)		運用目標	告示濃度 ※1 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
	東京電力	第三者機関			
採取時刻	2018年6月16日	2018年6月16日			
採取時刻	6:48	6:48			
貯水量 [m ³]	1,090	1,090			
セシウム134	ND(0.67)	ND(0.62)	1	60	10
セシウム137	ND(0.58)	ND(0.68)	1	90	10
その他 ガンマ核種	検出なし	検出なし	※2 検出されないこと		
全ベータ	ND(0.72)	ND(0.38)	3(1) ^(注)		
トリチウム	1,100	1,200	1,500	60,000	10,000

* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を1 Bq/Lに下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第2第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134, セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

9/9

2018年6月20日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 地下水バイパス 一時貯留タンク分析結果

単位: Bq/L

Gr1(グループ1)		運用目標	※1 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
	東京電力	第三者機関		
採取日	2018年6月14日	2018年6月14日		
採取時刻	8:16	8:16		
貯水量 [m ³]	2,170	2,170		
セシウム134	ND(0.52)	ND(0.54)	60	10
セシウム137	ND(0.53)	ND(0.48)	90	10
その他ガンマ核種	検出なし	検出なし		
全ベータ	ND(0.66)	ND(0.58)		
トリチウム	120	130	1,500	10,000

* 第三者機関：日本分析センター
 * NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。
 (注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を1 Bq/Lに下げて実施。
 ※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
 (別表第2第六欄：周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])
 ※2 セシウム134、セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

17:44 受

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第18263報)

平成30年 6月20日 17時40分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第18257報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクHに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水開始 : 10時01分 ・排水終了 : 16時27分 ・排水量 : 962m³ <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分: E】</p> <p>※添付の有・<input checked="" type="radio"/>無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。